

流石景
SHONEN MAGAZINE COMICS
ドメスティックな彼女
9
DOME X KANO

ドメスティックな彼女 9

DOMEKANO

流石 景
SASUGA KEI

DOME KANO

9 CONTENTS

[第75話] 勝負 3
[第76話] 決着 21
[第77話] 再会 39
[第78話] 揺らぐ決意 56
[第79話] 芽生えた気持ち? 77
[第80話] ももと律① 95
[第81話] ももと律② 113
[第82話] 大切なモノ 131
[第83話] 気づいてしまった想い 149
[第84話] 想い人 169
[巻末まんが] SWEET HOME MAGIC 187


なんでも
この学校にいた人とお付き合いしていたとか…
第75話 勝負
え…!?
なっちゃんカノジョいたの!?



しかも
「学校にいた人」って…
ガタッ
ごめん
ちょっと…
あの話…
どこから…？
「どこから」？
あなた自身が話してたんですよ？


昨日 部誌の過去作を
読んでいたら先輩たちが
入ってきて
その会話を
聞いたんです
……っ
学校の先生と
ですか…
相当マズい秘密を
お持ちのようですね
…何？
何が目的で
こんなこと…
僕と勝負
しませんか？


勝負…？
ええ
お得意の「小説」でね
今月末「文藝夏冬」で春期の新人賞公募のしめ切りがあります
それに二人共作品を出してどちらが上の賞を獲るか競うんですよ
ただ賞の優劣を比べるだけでは面白くない
そうですね…
文藝夏冬
負けた方が
筆を折ることにしましょう
まぁ「しませんか？」と聞いたところで
受けてくれなければさっきの話をバラすまでですけど
ちょっと待ってよ…
なんでそんなこと…？


……
納得いかないんですよ…
新虹社の文藝賞を獲った作品
受賞作品の発表号で読みました
アマチュア部門大賞
じゃあ、また。
藤井夏生
僕の感想は
「なぜこれが大賞を？」です
他に受賞歴があるわけでもない
何かの間違いとしか思えませんでした
実力の真偽を確かめようと読んだ部誌の過去作も稚拙極まりない
僕はね 先輩 この勝負によって
あなたの受賞が
まぐれであると証明したいんですよ
……っ
どうしたんですか？



こんな所で立ち話なんて
い いえ…何でも…
言い合いをしていたようでしたが?
今先輩にお願いをしていたんです
「僕と一緒に賞に出しませんか?」と
へぇ
作品投稿で勝負ですか
何とも文芸部らしい方法ですね
意欲的な書き手が現れたものです
ただ それでは決着まで随分時間がかかりませんか?


こうするのはどうでしょう？
賞に出すのではなく文芸部員の皆に読ませどちらが優れているか選んでもらうんです
同じジャンル同じ規定ページ数で
判断に私情を挟まないようどちらが書いたかは無記名にして
プロの選考員とまではいきませんが彼らも読書が好きないわゆる「客」です
これなら同じ賞を獲って勝ち負けが曖昧になる心配もない
いかがでしょう？
まぁ…
公平を期せるなら…



…で
だから
オチも…
第一文芸局
ということで
全ボツ♥
がくーっ
マジすかー!
全体的にまとまってはいたんだけど
これといったウリが無いんだよねー
次はそこも意識して書いてみて?
5連敗目
はい…
あ そうだ
次の打ち合わせなんですけど
ちょっと延ばしてもらってもいいですか?
ん? 何?
テスト?


いえ　ちょっと今部活の方で…
かくかくしかじか
ほお！小説で対決！
面白そうじゃん!!
面白くないっスよー
負けたら小説の道諦めなきゃいけないんスよ？
そのくらいのプレッシャーがある方がいいもの書けるって多分！
あ　それ一応書き上がったら持ってきてね
もし君が負けたらその後輩くんの方の担当になればいいし！
蔦谷さ～ん
参ったなぁ…


文藝賞獲って
あんな逆恨み
されるなんて…
まぁ
負けねーように
頑張るしかない
けどさぁ
先生とのこと
ほのめかされたから
なんか部活にも
顔出しづらいし
勝ったとしても
弱み握られた
ままだぞ？
あーもー！
久しぶりに
屋上行って
頭冷やすか…
ヒナ
オレを
助けて…
ふ
藤井
先輩…！
あー
えっと
樺沢さん
だよね
はい
どしたの？
俺に用？


はいっ…あの…
先輩に…
お願いがありまして…
お願い？
………
先輩が受けた…
芝崎くんとの小説の勝負なんですが…
わざと
え!!?
すみません！失礼は重々承知なんですが…！
負けていただけないでしょうか…
え なんで？
よく わかんないん だけど…


みんなの前では言ってなかったですけど…
負けた方が筆を折る約束したんですよね？
正直…先輩はそんな約束無視できる…
無視していいと思うんです
でも芝崎くんはそういかないと思います…
言い出したプライドもあるし本当に二度と小説を書かなくなるでしょう
だから…っ
…なんでそれを樺沢さんが……？
……
言えないなら無理強いはしないけど…
……私
小学校の時芝崎くんと同じクラスだったんです



芝崎くんは
頭がよくて作文が上手くてお家も裕福で明るくて…
みんなから人気があり
将来は作家先生か社長かと期待されてました
中学からは私立のいい学校に行っていて
親たちも「昴くんみたいに賢くなりなさい」と言ったものです
告示書
でも中学2年の中頃
芝崎くんのお父さんの会社が倒産して…
私立の高額な授業料の関係で
芝崎くんは中3の時私と同じ中学に転校してきました
元同級生は再会を楽しみにしていたんですが
まるで人が変わったようでした
向こうの学校で随分な手のひら返しをされたみたいで
趣味だった小説執筆は続けていたんですが…


絶対親父のようにはならない!!
今に俺をバカにしたヤツら全員見返してやる!!
まるで復讐するみたいに書いては賞に出してました
新虹社文藝大賞
実は先輩が大賞を獲ったあの文藝賞にも…
先輩にこんな絡み方をする程悔しかったんでしょう…
何にも入らなかった自分を認めたくなくて
それ程彼は小説に執着しているんです
唯一自分を保てるものなんです
あの人から小説を取ってしまったら
何にもなくなっちゃうんです…!



フン
フン
ミルクティー いれたけど
飲む人ー
あ
はい
今日は濃いめの牛乳で作ったロイヤルなやつ
うまっ
当ー然
なんか お悩みのようだったけど
詰まってんの？


いや
詰まってる
ワケじゃないん
だけど
なんか…
色々考え
ちゃってさ…
ズシッ
うぐっ
ななんだよ
いきなり!
重い
のしっ
重いのは
こっちだろ!!
ム ムネ
が…
空気が


あんま一人で抱え込み過ぎるなよっ
危なくなったら
助けてあげるからさ
……うん
サンキュな


期日──


では
皆さん揃ったところで
投票を始めたいと思います
第76話 決着


判定員に なってもらう部員の 皆さんには
今朝 二人から提出された 小説のコピーを渡し 休み時間中に読んで いただきました
もちろん無記名なので どちらがどちらの 作品を書いたのかは わかりません
純粋に
作品内容で 判断して もらいます
テーマは 「SF」
3万字以内の 短編という規定で 書いてもらいました
面白かった!
自分も未来世界に 行った気分に なっちゃった
その感想を踏まえ 今渡した紙に 自分が「良い」と 思った方の作品名を 書いて下さい
書き終えたら この箱に


皆さん 投票は済みましたね
では 松川くん ホワイトボードを
Yes sir!
キュ
りの
キュッ
これが
「となりの客人」
藤井夏生
「星戦の掟」
芝崎昴
それぞれの作品の執筆者です


へえ
意外なような納得なような…
芝崎くんSF得意なの？
いえ特には
そうなんだ世界観の作り込みがすごかったから
国内外色んな作家の作品は読んでいますし…
資料本や知識の蓄積も他人よりは多いかもしれません
へえー
ありきたりなものしか書けない誰かと違ってね…
では
開票していきましょう
カサ…


「星戦の掟」
芝崎くん
おしっ
キュッ
星戦の掟
芝崎昴
当たり前だ
俺のは描写の緻密さと説得力がモノを言う完全SF
かたや向こうは生活の中に少しSF要素を入れただけのぬるい現代ファンタジー
実力の差を
思い知らせてやる!!



「となりの客人」
!!
チッ
まあ まだ 2票目…
「となりの客人」
藤井夏生
好みによっては 1票くらい入るだろ
藤井夏生
ここからが俺の独壇場…
「となりの客人」
藤井夏生


!?
キュッ
「となりの客人」藤井夏生
は…!? ウソだろ?
普通に考えたらどうしたって俺の話の方が…
「となりの客人」藤井夏生
うそだ!!
ガタッ
こんなのインチキだ!!
こんな偏った票になるワケない!!
あんた どっちを自分が書いたかって仲間に教えたんだろ!!
タッ


カサ…
……
「となりの客人」藤井夏生
私たち何も教えられてないよ…？
今日は部室に来るまでなっちゃんと会わなかったし
だったらあんたらにセンスが無いからだ!
ただ馴れ合ってるだけの「自称本好き」連中が
俺の小説に正当な評価を出せるワケない!!
こんなでたらめな判定無効だ!!
……
演説は以上でしょうか？
君が納得できなくとも
となりの客人 藤井夏生 正
「星戦の掟」芝崎昴 一
これが正当な結果です


原稿は活字の打ち出し 票集めの工作もない
極めてフェアに行われました
「星戦の掟」芝崎昴一
君はでたらめと言いましたが
僕はこの結果には頷けます
要は「人間が描けているか」なんですよ
確かに君の作品の細かい設定や世界観の作り込みは素晴らしかった
しかしそこに拘るあまり人物描写が浅くなってしまったんです
物語は書き手も人間なら読み手も人間です
僕も部員ならやはり藤井くんの作品に入れたでしょう
その点 藤井くんの作品は 話の規模は小さいながら しっかり人の内面が書けていた
ハッ
一介の国語教師ごときが偉そうに
あんたに文学の何がわかるんだよ!!


しん…
正
な…
なんだよ
ホントのことだろ…
あのね…
わかるも何も
桐谷先生は副業で小説家もやってらっしゃるの
えええええ!!!
蓮川要
え…!?
でも桐谷なんて小説家知らない…
ペンネームで活動されてるからね
ペンネームは…
まあそうなるよな…


藤井くん アレは持ってきてくれましたか？
あ はい
重いので 2日前から 少しずつ運んどいたんスけど…
どさっ
藤井くんが 去年の秋から 書いてきた 短編小説です
……!
始めたのは部誌の少し後でしたか
賞にこそ 出してはいませんが これだけ書き続けた
文藝賞も 今回の結果も
これらの 成果ですよ


まぁ僕の指導がなければゲロ甘夢見がち少年のまま埋もれていたでしょうけど
褒めるか貶すかどっちかにしましょうよ…
そういえば
負けた側に出された条件だけど…
ええ守りますよ
「筆を折る」約束
あなたが秘密を守りたい一心で受けた勝負ですもんね
あなたが
教師と付き合っていたって秘密を
……!
教師…
先生と付き合ってたってこと!?
ホントなの藤井くん…
あー
先日皆さんが噂していた話ですね


もしかして
コレのことじゃないですか?
え? ゲーム?
ギャルゲー?
1 クールな人
2 優しくて素直な人
3 あなたのような人
どんな女の子が好みなの…?
ええ
藤井くんが授業中プレイしていたので取りあげたんです
この女教師キャラにゾッコンだったようでしたのでそのことでは?
なぁんだ そゆことー!?
返してくれと泣いて頼まれましたからね
先生ナイスフォローだけど…
付き合ってた
ゲーム内で
異動になった
没収された
待ち続けるの?
返してもらうのを
わな わな わな わな
ガクッ…!
お 俺は… こんなヤツに負けたのか…
こんなノーテンキに生きてるようなヤツに……



「負けたら筆を折る」って話だけど
一方的に決め過ぎ
もう怖いもんなくなったし勝った俺が決めるから
罰ゲームは
君が文芸部に入部すること
は…？
こんだけ書ける人が入ってくれたら絶対部も盛り上がるし
…さっきも「馴れ合ってるだけ」とか「ノーテンキ」とか言ってたけど
俺たちだってそれなりに色々あるんだぜ？


家族と一緒に過ごせない寂しさだったり
恋愛面での後悔だったり
頑張ってもうまくいかない悔しさだったり
悩みなんてなさそうに見えても
それぞれみんな抱えてる
だから……君は大したことないなんて言うつもりないけど
「自分だけ不幸だ」と思ってても別に良いことないしさ
多分一人よりみんなでいた方が
もっといい作品もできると思うし
……


グいっ
!?
!?
…わかりましたよ
入りゃあいいんでしょ
……


ありがとうございました
いやー
まさか他の生徒から没収したものがこんな所で役に立つとは
なかなか面白かったですよコレ
やったんスか
それでその…先生
もしかして俺らのこと…
まぁ……なんとなくね
橘先生が異動になって君のことも心配ではありました
実はあの時君と芝崎くんの口論を聞いていてね
何か対策をと思ったんです
その後消息は？
陽菜は…橘先生は
俺の小説家になる夢のためにって黙って去ったんです
だから今のままじゃ会えないと思って…
そう…でしたか
ならば頑張って早く夢を叶えませんとね


はい
先生さよならー
はい さよなら
先生なんかもったいなくない?
何が?
髪
そ?
あたし 今の方がスッキリして好きだなぁ


第77話 再会
お疲れ様ですー
カシャンッ
お疲れ様です
お先に失礼します


…やぁ
しばらく
随分短くしたんだね



よっしゃ!
行け行け行け!
今年の村田は開幕戦から調子いーな
ごめんなさいこの辺夜までやってる喫茶店無くて…
でもここお刺身すごく美味しいんです
いや…僕の方こそ何の連絡もせずに急に来たりして悪かったね
君の都合も考えずに
…随分
捜したよ


君が冬休み前に異動になったって桐谷先輩から聞いて…
時期的にもおかしいし他の教員に異動先を教えられていないことからも何かあったのは想像に難くなかった
おそらく一人だろう君が心配で
片っ端から都内の高校に電話をかけて回ったんだ
何があったんだ？
もしかして彼と…
夏生くんと関係している？
………
ええ
お察しの通りです
私の…自分を抑え切れなかった未熟さ故に
彼を巻き込んでしまった
この異動は罰です
正直懲戒免職も覚悟していましたが……
二人のことを公にしない条件が関係の断絶と勤務地の変更でした



番号変えたから携帯通じないし
もしかして死んだかと思いました？
ところがどっこいそれなりに元気にやってます
何も心配しないで下さい
…いいよ
そんな無理しなくても
………
柊さんには感謝してます
私が高校の時
教師と生徒の関係を崩さないでいてくれて…
あの時柊さんも私と同じ思いを持ってくれてたんですね
もし…
もし当時 交際関係になっていたとしたら多分 私は止まらなかった
「萩原先生」の大人の対応のお陰で何事もなく 教師になることもできました
ありがとうございます


遅くなっちゃいましたけど 帰り大丈夫ですか？
うん この先の旅館を取ってあるから
明日の朝帰るよ
そうですか
じゃあ私はここで…
柊さんも どうぞお元気で
ご心配おかけしてすみませんでした
私は大丈夫ですから


柊…
さん…
君の「大丈夫」は
大丈夫じゃない時に出る言葉だろ…!


どうして何もかも一人で背負い込もうとするんだ！
辛いならもっと人に頼ったっていいだろう!?
力になりたいんだよ!!
っ…


ありがとう
柊さん
気遣って
くれて…
彼と関係も連絡も
断って本当に辛かった
毎晩のように
涙が出た
でも
ナツオ君は
ここに…
まだ私の
中にいるの
だから
柊さんには
甘えられない
これからも
ずっと…？
彼は
年若いよ
新しく
好きな子ができる
かもしれない
それでも？


へぇ
じゃあお父さんの取引先が芝崎んちの会社なんだ
はい
父は銀行の係長で何とか芝崎製作所を助けようと頑張ったらしいんですが…
なるほど…あの1票入れたのも樺沢さんでしょ
てっきり芝崎のこと好きだからかと思ってた
倒産は父や私のせいではないにしろなんか責任感じてしまって
ちっ…違います！そんなんじゃないですよっ!!
あれー？なんか赤いけどなー



書庫室
今日も来てくれたんだ
在籍するだけの幽霊部員になるかと思ったけど
よかったよかった
そりゃ勝者から下された命令には逆らえませんから
命令て…
ガラッ
今日も集まってますね
はーい！
あんなことがあったからって後輩いじめちゃダメですよ？
特に藤井くん
いじめてませんよ！
ギッ
皆さん仲良くやってますか？


サイン
ください
なんだよ
一触即発かと
思ったわ!
緊張してた
だけ!?
何がおかしいん
ですか!
大体 蓮川 要先生に
指導受けてたなんて
反則ですよ!!
潜在能力的には
俺の方が絶対
上です!!!
態度
変わり
過ぎ!!
だって あなた方
蓮川 要ですよ!?
そんな人気作家が
身近にいて―――…
ポンッ
一応 学校では
秘密にしているので
部室以外では
コレでお願い
しますよ?


は
はひ…
んだよそのデレはよー
先輩もちょっとは敬えっつの
なんだ昴くんもかわいいとこあるじゃーん
やっぱ愛称つけよーよ愛称ーっ
りっくんとフーミンはすぐだったんだけどね〜
フーミン？パスロ○ンの？
え？
いえ なんでもありません
ジェネレーション
ギャップ
ヤララ
それであたし家でも考えてきたの！
したら「これだ！」っていうの思いついちゃって〜
「スバル」の文字を入れ替えて──
バルス！
不吉だわ
何滅ぼす気だ
ヤですよそんなの
いいじゃんバルスー
シースーみたいに言わないで下さい！



じゃあバルちゃんでもいいよ？
バルちゃん♥
嫌だって言ってるじゃないですか!! ホントに程度の低い人たちですね！
むっ
カチーンッ
SUBARU
VS
MOMO
ね～～
そんなカタイこと言わないでさーあ？
あたしたちニックネームで
昴クンと仲良くなりたいだけなの♥


だって名字とか名前で呼ぶより
距離が近い感じするでしょ?
そ…そんなの気のせいです!!
呼び名とか関係ありません!
そんなことないって~
ぴと
!!
や やめて下さいよ…!
カラ
なんにもしてないよ~?
どしたの?
あだ名戦争勃発中
いいでしょ~?
「先輩」とかもつけなくていいよ?
「モモたん」でもいいし♥
ね?
あたしのことも好きに呼んでいいからぁ♥
バ♥ル♥…


ス♥
ピラッ
ブ
バッ
ちょっと!!!
やった–!頷いた!!
「バルス」決定!!
ガクッ
それ頷いたって言えるのか!?
ホント モモは手段選ばないよな–
今回は桐谷先生いなくてよかったね
確かに!
OPEN
そうだ俺 本屋寄るけど行く?
今日はいい帰ってごはんの支度しとく
わかった


今日の
タメシ
何だろ
やぁ
久し振りだね…
……!

第78話　揺らぐ決意




あ…
ど…
どうも…
待って!


……!?
パッ
あっ
ご ごめん 急に…
よかったら
少し話せないかと思って…
今日の「店長のオススメ」は
キリマンジャロベースのスペシャルブレンド


どう？
あ
スッキリして美味しいです
何フツーに同席してんスか
あら
前みたいな口論になんないように間に入ってあげてるんじゃないの
大丈夫ですよ
わかんないわよ？また この子が…「先生を不幸にすんな！」
とか言って胸ぐら掴んできたらどうすんのよ？
しませんよ！
モノマネやめろ！
我ながらガキっぽいことしたなと思ってますよ
もう あの時の俺とは違います


まぁ とは言っても
僕たちの共通の話題なんて限られてるけどね
じゃあ 話って…
会ってきたよ
陽菜ちゃんに
!!
急な異動を聞いた時は驚いたけどね
まさか君たちがこんなことになってるとは…


ああ… 別に連絡を取り合っているワケじゃないから安心して
僕が心配になって勝手に捜して 会いに行っただけなんだ
……
いや「安心して」っていうのも変か
君たちはもう関係を解消してるんだもんね
陽菜…
元気にしてました?
……
カチャ…
夏生くんはさぁ…
今は陽菜ちゃんのこと
どう思ってるの?


「今は」って…
もちろん…気持ちは何も変わってませんよ
今も「どうしてるかな」って陽菜のこと考えない日はないし
でも捜して会おうとしてないよね？
……
陽菜は…俺の「小説家になる」って夢を守るためにって一人で行ってしまいました
だから今の俺が捜して会いに行ってもきっと喜ばない
会うなら夢を叶えてからと思ってるんです
それはいつになるの？
何年先？
そ それは…
でも…っ一度大きい賞も貰えましたし
頑張ってなるべく早くデビューできるように…



頑張っても叶わなかったら？
その間陽菜ちゃんは
ずっと待ってなきゃいけないの？
……
ごめんごめん
困らせるつもりはなかったんだ
君の思いの丈を聞きたかっただけで
そうそう
さっき聞いてた彼女の様子だけど
元気そうだったよ
ただ


君のことは
もう忘れたみたいだけど
まあ最初は随分悲しみに暮れてたようだけど
時間が薬になったみたいでね
すっかり向こうにもなじんで楽しくやってたよ
毎日忙しくしていて
君を思い出すことも ほとんどなくなったって
え…？


……そう
ですか……
ナツオちゃん 随分 肩落として 帰ったけど
何言われたのかしら
「君のは僕のより小さいね」とかですかねぇ
いつ見せたのよ
アタシも見たかったわよ
大丈夫か？あいつ…



そう
ですか…
ごめん夏生くん
きっとこうでもしなきゃ
彼女の心はいつまでも自由にならないんだ
君への罪悪感で自分を責め続けたまま
どうか彼女を想うなら
もう放してあげてほしい


ただいま
おかえり 遅かったじゃん
ああ ちょっと 知り合いに会って 話し込んじゃって
ごめん 夕飯 なんだけど…
え
どうしたの? 何かあったの?
いや 何でも ない
ちょっと 話し疲れた だけ
なんか疲れ ちゃったから 今日もう休むわ
明日食べる からラップ しといて


君のことはもう忘れたみたいだけど
君を思い出すこともほとんどなくなったって
会わなくなると気持ちを維持するのは難しくなるって話はよく聞くけど
俺たちの繋がりってそんなもんだったのか!?
そりゃあずっと俺を恋しがって悲しんで欲しいわけじゃないけど
でも…


もしないで下さい。
が早く私を過去にして
こと、それだけです。
俺はいつかまた陽菜と一緒になるつもりでやってきた
でも陽菜にもうその気はないとしたら？
完全に過去のことにしてるとしたら？
俺は何のために…
ジュッ
あぢぃ!!


え!?
なっ…
はしっ
ビックリした〜!!
ルイ お前
いつの間に…!
だって…
結構上手く
できたんだ
もん
酢豚
だからぁ…
明日ちゃんと
食うってば
今は食欲
ねーんだって


ガッ
ダメ
ポッ
!!
食べなきゃ元気出ないの!
食欲ないからって空腹のままでいるとどんどんマイナス思考になってっちゃうんだから
美味っ…
美味しいでしょ?
うん
この出来たてを食べないなんてもったいないでしょ?
はい
わぁったよちゃんと下行って食べるから…
いいよそのままで
なんか面白いから
もう持って来ちゃったし
……


はい 完食
ごっそさん 意外と 寝ながら でも食える もんだな
行儀悪いから 今回は特別ね
美味しいもので お腹いっぱいに なったら ちょっと 落ちつくでしょ
何があったか 知らないけど
大抵の場合 食べて寝たら 気分だけは 持ち直すからさ


カチャ
カチャ
あのさ…
今日 偶然 萩原さんに 会って
陽菜の話 聞いたんだ



え…
陽菜が急に異動になったのを知って捜して会いに行ったらしい
どうやら元気でやってるって
向こうにすっかりなじんで俺のこと思い出す暇もないっぽい
それ聞いて…
なんか
二人のことにこだわってるのはもう俺だけなんかなって…
急にさ一人になったみたいで…
ありがと
話してくれて



うん…
その話が本当かどうかはわかんないけど
仮にもし本当にヒナ姉があんたを忘れたとしたらさ
あんたは小説家目指すの
……
あんたの小説あたし結構好きだよ
止めちゃうの？
君は小説が書きたいんですか？
「小説家」というステータスが欲しいんですか？


……
それで頑張る目標が
ギッ…
なくなっちゃうならさ
今度は
あたしのために書いてくれればいいじゃん

第79話 芽生えた気持ち？




かぁあああっ
いや…
てゆーか
ほら
あ
あたしも一読者なわけじゃん
小説家になるなら読者に向けて作品作るもんでしょ？
自分の願望を叶えるためじゃなくさ…
そーゆーこと！
あ
あぁ…
ただいまー


じゃ
じゃあ
別にウジウジ落ち込むのは自由だけど
おフロはちゃんと入んなよ!?
……
バタン
もうヒナ姉に
遠慮しないから…
あ…
ヤベ…あのまま寝ちゃったのか
今何時だ?
早くフロ入んねーと
カチャ
カチャ
ルイに怒られ…
カチャカチャ?


ふわ!!!
えっ…!?
なっ…
母さんたちも寝たから
ヘコんでるあんたを慰めてあげよーと思ってさ
へっ…
色々考えたんだけど
これが一番かなって


ヒナ姉みたいにおっぱい大きくないから
物足りないかもしんないけど…
んっ…
ふん…
あっ…ヤバイって…
こんなんされたら
そんな触り方したら
久し振りだからすぐイッちゃ…
ああっ…
さ
わっ
!


チュン
チュン…
チュン
ギ
ク
ッ
おはよう
土曜なのに
早いじゃん
ああ…
なんか目
覚めちゃって
ジャー…
ったくよー
あんな夢見たら
まともに顔
見れねーよ
陽菜の話
聞いたすぐ後だぞ!?
不謹慎にも程がある


えっ何!?
血!?
生理!?
違うわ!!!
へー鼻血…
一体どんな夢を見ていたのやら…
〜〜っ
んだよ こんな時に…
あ
フミヤだ
from フミヤ
subject 題名なし
よっナツオ選手、今日もヒマし
てるか？ヒマしてるよな？
ヨシ。
今日商店街の春祭りがあって
ラマンも出店だすんだよ。
マスターは用事があって人足
んねーから、手伝いに来ねー？
バイト代も出るって言うしさ、
たまには息抜きだ。
銘菓
1番街
焼とり
二鐘堂
SA



へぇ
こんなお祭りあったんだ
中学ん時くらいまではよく来てたけどなー
あ
ルイちゃんも来てくれたんだ！
l'amant
ラマンも出店だしてたのは知らなかったけど
ナツオーッ
うぃーっす
暇だし何かお手伝いできたらと思って
助かるよ〜
じゃあこれTシャツとエプロン
バックヤードで着替えてもらって…
マスターどっか出かけちゃったの？
あー…
いやいるにはいるんだけど……
あら
ナツオちゃんルイルイ


助っ人に来てくれたのね
ありがと！
なななんスかそのカッコ!!
ど？似合う？
どこの封印破ってきたのかと思いましたよ！
妖怪じゃないわよ!!!
バ
どっかのカーニバルでも参加しに行くんですか？
フフ…
よくぞ聞いてくれました
これよ!!
赤森商店街
ミスターレディコンテスト
出場者募集
ステージブースの出しものが今年は女装コンテストなの!!
これに関しちゃ一般人に負けてられないってんで
一張羅出してきたってワケ
ホ
ホ
ホッ
ホ


あらあら品のない笑い声が聞こえると思ったらマリーじゃないの
ぶわっ
お久し振りだこと
あんたは…
エリカ!!
誰!!!
あいつはエリカ…本名は菊地悦夫
「エ」しか合ってねぇ…
あんた何しにここへ?
何しにですって?
もちろんミスターレディコンテストに出るためよ この赤森商店街のイベントなら あんたも出ると思ってね
あたしがゲイバーに勤めてた時代 やたらライバル視してきたヤツよ
今こそ この勝負に勝って
どちらが魅力的なオンナかハッキリさせてやるわ!!


あんた…
あの時お気に入りだった上客がアタシの上腕二頭筋を選んだこと…
まだ根に持ってるの？
ビシッ
しょうがないじゃない肉体美の差だけは…
あんたの鍛え方が甘かった…ただそれだけよ
ワナワナワナワナ
お黙り!!あの頃のアタシとは違うわ!!
くらいなさいこの広背筋を!!
あぁーらアタシの大胸筋に勝てるとでも!?
きぃぃ!!コンテストで白黒つけてやる!!
望むところよ!!
ドドド
ドドドド
…カロリーの高いひとときだったな
あぁ…オレゲップ出そう…


赤森商店街まつり
赤森商
ブレンドとクリームモカでお待ちのお客様
L'amant
ルイまだそれかかりそう?
すぐできる
じゃあその後キャラメルラテ3つよろしく
結構お客来るよなぁ
だろ?
なにげにうちのコーヒー人気だからさ
お待たせしましたー
~~~っ
~~~


ちょっとそこの輪ゴム取って
キュ
輪ゴム？
ツ
お待たせしましたキャラメルラテです
あ いや
なんでも…
ん？


はぁ…
ちょっと引けてきた…かな?
今のうち足りないもん補充しとこうぜ
あの後大丈夫だったか?
え?
あの先生の元彼と店来た時随分ヘコんで帰ったみてーだったからさ
あ…バレてた?
お前わかりやすいしな
今日呼んだのも心配したマスターが誘えって言ったからなんだ
体動かした方が気晴れるだろうって


そうだったんだ…
なんか恥ずいな
なんか…
萩原さん
陽菜を捜して会いに
行ったみたいなんだ
それで どんな様子
だったか聞いたら
こっちでのことは
もう忘れてるって…
それ聞いて
スゲーモヤモヤ
してさ
俺が必死に小説家
目指してんのって
何なんだろって
なっちゃったんだ
まだ
完全に納得
いったワケじゃ
ないけどな…
でもルイに
自分の願望のため
じゃなく読者に
向けて書けって
言われて…
お前さぁ
ホントいつも
ルイちゃんに救って
もらってんのな
ルイちゃんも
自分のことのように
お前を心配してっし
とりあえず
小説は続けようと
思ってさ
ちゃんと感謝
しねーと
ダメだぞ?


たこ焼
あ ナツオ
戻ってきた
ルイちゃん
入れ替わりで
休憩していいよ
うん
おかえり
何か面白いものあった?
あー…
まぁまぁかな…
あ
あのさ
これ…


そのなんつーか
いつも世話になってるし お礼？みたいな…
好みに合わなかったらごめんだけど…
ぶんぶんっ
嬉しい！
付けてみる
いたたっ
だ大丈夫か…？


どう?
うん
かわいい…
優勝は!
女の子にしかみえない男の娘!
中学2年の種田つばさくんでーす
赤森商



女に性欲はあるのかだって？
あるに決まってんだろ！
DOME×KANO
ドメスティックな彼女
マ
ジ
か!!
小学校の時から度々議題に上って結論が出なかった問題だぞ!?
言い切る根拠は！
確かに…！
日本の女は昔から慎ましくと教育されてきたからな言わねーだけよ
お前らなぁ全く無かったとしたらこの世に「痴女」なんて言葉存在すると思うか？
ちなみに一番高まるのは満月の夜とされている
出産も多いって言うしな
スゲェエェエ!!


いやー
根岸の知識量には毎回 驚かされるよなー
同中だった相葉があいつのこと「エロ孔明」って言ってたけど
その分野に詳しいってことじゃね?
※ エロ孔明とは……経験がないのにエロ関連にやたら博識で、童貞たちにひけらかす人。
は~どっかにいねえかなー
俺たちみたいなゴリッゴリの童貞でも「いいよ♥」って言ってくれる女神
あっ…そうだ桜坂さあ
確かお前 文芸部入ったっつってたよな?
うん
その中に「柏原もも」って人いない?
え? いるけど…
マッジで!? ヤベーな! パネエなオイ!!
え!? なんだよ何がヤベーんだよ!?
いやー
ほら俺 3年に兄ちゃんいるじゃん
そこからの情報によると



第80話 ももと律①


バシャッ
あー
ごめーん
いたの
気づかな
かったー
クス
クス
クス
ミカ
イジワルー
悪役
ウケル
あはは
だってあいつ
マジ ムカつく
じゃん
あれでしょ?
この間「タク あの女と
ヤったらしいよ」って
聞いたからでしょ?


どーしよー…
モモ?
どうしたの? ずぶ濡れじゃん
あ ルイルイー
なんか 歩いてたら 飲み物かけられ ちゃって〜
なんで? 誰が?
んー わかんない
多分また誰々の彼氏に手出したー とか そういう噂のせいだと思うけど
たまにあるんだよね〜


そんな噂
根も葉もない
ことじゃん
ちゃんと
言い返せば
いいのに…
まーね〜…
でも聞かれてないのに
私から言ったら
本当ぽくなるし
陰で色々 言われてるのは
今に始まったこと
じゃないしね〜
もう
慣れっこ?
みたいな
ギ
ゅ
今日ジャージ
あるよね?
書庫室
部室で
着替えよ


あー…
結構かけられちゃったから
下まで濡れてるな〜…
男女の体のしくみ
恋の心理学
人体図解辞典
図書室
あれ？
桜坂がラノベ以外読むなんて珍しー
何読んでんの？
え!?
いやっ
別に…!!
なんで隠すのよー
エロ本でも持ち込んでんの？
う
うるせぇ
そんなんじゃねーし!!
ダッ
ったく オレは純粋に知識欲を満たしたいだけだっつーの
くそ…教室で見るワケいかねーし…
そうだ！
こーゆー時 部活入っててよかったよな〜
ガラッ


すすすす
すいませぇん!!!


ホ ホ
ホント申し訳ないッス!!
まさか昼休みに先輩いると思わなくて……
あたしこそごめんね～
ちょっと制服汚れちゃったから着替えてたんだ～
部室に用があるんでしょ?
もうすぐ終わるから待っててね～
カララ
おまたせ～
ごめんね～
ビックリさせちゃって
じゃあ どうぞごゆっくり～
また放課後部活でね～



ガラララ
ピシャッ
人体解剖図
頼めば
誰とでも…
人体解剖図
マジか…！



じゃーーん!!
一年の子たちのマスコット作ってきたのー!
あぁ…例の…呪物のような…
今回も力作だよー
ビキッ
バルス怒った顔印象的だったから〜
…どうやったってイジメですよね コレ
ひどーい!心をこめて作ったのに〜!
りっくんは?気に入ってくれた?



は
はいっ…
あの
かわいっす
ホント？
よかった～
ばいばーい
じゃな
今日はアルルがいないから二人きりだね～
あ！
さっそく付けてくれてるんだ
え？あ
は はい…


なんか… 自分
女の人から
こーゆーの貰うの
初めてで
嬉しくて…
そうなんだぁ
ふふっ
かわいい〜❤
あ
あのっ…
モモ
先輩…
こ
何?
あれ!?
あたしの
パンツ!?
えっとあの
昼休み 部室に
落ちてまして
ですね!!
これ…
もも もちろん
誰にも言ってませんし
見せてもいません!!
無闇に触っても
いませんし嗅いでも
穿いてもいません!!
けしてやましい
気持ちで拾った
ワケでなく…
ただちゃんと
返さ…渡さな
きゃって
ああ オレ何
言ってんだろ…


ありがと❤
りっくん優しーね
お礼にアイスでも奢っちゃおっかな〜
お前さぁ一回頼んでみたら?
は!? 何言ってんだよ先輩だぞ!?
いーじゃんタメ元でさ
断られたら冗談で濁しゃいーんだし
そそれにやっぱ…最初は好きな人との方が…
なに 女みてーなこと言ってんだよ
待っててもラノベみてーな胸キュン展開はねーぞ!?
根岸だって言ってたろ? 女にも性欲あるって
タイミングによっちゃワンチャンあるて!


せっかく同じ部活なんだからさー
男なら聞くだけ聞いてみるべきだと思うなー
ギ
ゆっ…
あのっ…ちょっと
他人から聞いたんスけど…
あのモモ先輩のウワサって…
やっぱウソっスよね…？
……
噂？
いやっ…
やっぱ何でもないっスすいません！
なんかアホな友人から変な話聞いただけなんで
今の忘れて下さい！
あー…



頼まれたら誰とでも寝るっていうやつ？
……！
いやっ…その…
すいません
先輩に向かってホント…失礼なこと…
その噂が
本当かデマか



りっくんは
どう思う？
え…？



シャアアア…
シャ
キュッ
アアア


第81話 ももと律②
ゴクッ
ついに…
ついにオレは童貞を喪失するのか!
しかも先輩と!!!
うあーやべー!! ぶっちゃけここまで考えてなかった…!
実際はAVとは違うっていうしどうしよう手汗止まんねー!
ガチャ



ごめんね
待たせて〜
髪ゴワゴワなままだったから早く洗いたくて〜
いえ…全然大丈夫っス
はい！これパンツ拾ってくれたお礼のアイス
このアイス超美味しいんだよ〜！
買ってあったの思い出してさ♪
ガサ
ガサ
んっ…


りっくん
食べないの？
アイス
垂れてるよ？
ほうわあああ!!!
あはは
変な声～
ちょっと待って
ティッシュ ティッシュ
す
すいませ…
また
落ちないように
なめててね？
ひゃあうっ!!
あ…
ごめん
触っちゃった？
だ
大丈夫
ス…



はぁ〜〜っ
やっぱおフロ上がりのアイスって格別!
どうだった? チョコチップサクラ味アイス
はっはい 美味かったです
あんま食べたことない味で…
まだ質問に答えてなかったね
そういえば…
噂が本当かどうかっていう


……
りっくんは
好きな人いる…?
……
いないっス…
今まで誰も?
小学校とか中学の時は?
あ…中学ん時は…
片想いでしたけど
へ〜どんな娘?
えっと野球部のマネージャーで明るくて…
結局部の先輩と付き合っちゃいましたけどね
じゃあその娘を思い浮かべて〜
こっち向いて?



あたしが
その娘だって思える？
……！
……
…いえ
思えないっス…


あたしも
あたしも好きな人いるけど
りっくんがその人だって思うことはできない
好きな人って…藤井先輩スか？
えっバレてる!?ヤダー！
いやいつもベタベタしてるんで
ふふっ
そっか…恥ずかし
そうなのナツオくんなの
あたしが今したいのは…
色んなことしてあげたいのはナツオくん
だから
「誰とでも」ってその時は
ウソ
確かにあたしは
今まで付き合った人数が人よりちょっと多いから
そういう話が出るのかもしれないけど



その時その時でちゃんと好きになった人だもん
誰でもいいわけじゃない
色んな考えの人がいると思うけど
あたしは好きな人だからこそそういう気持ちになるの
いま何してるかなとか
気持ちいい時どんな声でどんな顔するかなとか
どういう風にしたら喜んでくれるかなとか…
前その噂を信じた人がいて危ない目に遭った時あったんだ
いーじゃん誰にでもさせんだろ？
って…
その時は必死で逃げたけど
陰でそう言われてるんだって知って…悔しくて泣いちゃった
今までの「好き」が否定されたみたいで
噂を真に受けてる人や広めてる人は
何か期待してる所もあるのかもしれないけど


あたし
そういう人じゃないよ…？
カァンッ
バッティング&ゲーム
バッティングセンター


りっくんは
どう思う…?
いっ…


傷つけた
オレが
あれ?
今日も
りっくん
来ないの?
あ 来る時
会ったん
ですけど
今日も
出れないって
言ってました
そっか
何か用事
あんのかな
前に借りた
漫画 返した
かったんだけど



翌日──
そーいや
どーなった?
例の話
あ?
ほら
文芸部のエロい
先輩のウワサ
ホントかってゆー
ガ
うるせぇな
しつけーぞ!!
オレにその話
二度とすんな!!
ウッ
なっ…なんだよ
ちょっと聞いた
だけじゃん!
んだよ
律だってキョーミ
あったくせによー
はぁあ
あぁあ
もう
部活辞め
よっかな…
へぇ
それは
ひとり言か?
それとも
伝言か?


バ
バルス…
お前まで それで 呼ぶんじゃねーよ 腹立つ!
げ!
まぁ辞める気 だったら先生に 伝えてやるけど
あと コレ
え…? お前から手紙 とかなんか 気持ち悪い…
……!
俺は「自分で 渡せばいいじゃ ないですか」 って言ったん だけど…
俺からじゃ ねーよ!! 柏原先輩 からだ!!
一年にも噂が 広まってるみたい だからって 前置きして
この間のことは
気にしなくていい
部活でりっくんに
会えないのは寂しい
あたしが 渡しに 行って
りっくんが周りから 変な目で見られても いけないし…


…って言ってて
噂って一体何のことだ…？
ガタッ
お
おい！
ス
ウ


モモ先輩(せんぱい)
いらっしゃいますかー!!!



モモせんぱーい!!
ざわっ…
桜坂です!
柏原ももせんぱーい!!
モモ呼んでるよ
りっくん!?
モモ先輩!
この間は失礼なこと言って
ホントにすみませんでした!!
モモ先輩のお話を聞いて先輩に関するふしだらな噂が全部ウソであることも
ちゃんとした恋愛観や信念を持ってることも



先輩の悪口を陰でこそこそ言ってるヤツらより
よっぽど
強くて優しいことも
誰より
恋に純粋なことも
よくわかりました
オレの無神経さで先輩を傷つけてしまったことは取り返しつかないですけど…



大丈夫だよ りっくん!
また部活 来てね!!
はい!!
放課後——
——で 昼休み聞いてた けどさぁ
失礼なことって 何言ったの? 噂って?
しょわ しょわ
いや… その…
アル ぶり返して やるなよ…
察しろっつっても ムリか…

第82話 大切なモノ



KOUSHA
バサッ
いやー 面白かったよ
ホントですか…！
ああ 特にあの異星人との交渉シーンは見事だったね
テンポも良くて内容が入ってきやすい
主人公の性格も立っているし
買い取り水準は満たした読み切りだと思う…
が


受賞作を超えない
……！
着実に表現の幅や技術は上がってるよ
ただ その器用さが作品をありがちで大人しくしてしまっているように感じる
受賞作には こう…内側から絞り出したような
ヒリついた実感のある言葉や表現が光っていた
俺はそれが君の持ち味だと思ってるんだ
逆にそれがなければ
ありきたりな話にしかならない
そういう「作家性」の面でいえば……
同じく見せてもらった後輩くん…芝崎君？の作品だけど
ガサガサ


確かに現時点では描写力・構成力共に君を超えるものではない
しかし
この世界観の作り込みや細部へのこだわりは今の若い作家には少ない独自性を感じるよ
他の作品を見てみないとはっきりとは言えないけど
もし彼が今持ってないノウハウを身につけ始めたら
君を
脅かす存在になるかもしれないよ…?


カサッ
コン
コン
ナツオ
ごはん
ん？
ああ…
今行く


うーん…
話運びにキレがないですね
これ 蔦谷さんは何て？
あ…これはまだ見せてないっス
そうですか…正直これではキビシイと思いますよ
最後まで読んでもこれで何を表現したいのかという核がぼやけている印象です
これでは週一で提出していた短編の方が出来はよかったですよ


コン
コン
おフロ空いたよ
あー…俺明日の朝シャワーで済ますからいいわ
そ
まだやるの?
うん
明日土曜だし見通しつくとこまで頑張ろうと思って
じゃあ
ちょっと休憩しなよ
母さんが貰ってきたお菓子もあるし



コポポ…
テレビあんまいいのやってないな…
そのお菓子どう?
美味いけど口の水分持ってかれる
コーヒーと一緒に食べなよ
あそっか
ズズ…
…ねぇ
前から気になってたんだけど
なんで
小説家目指そうと思ったの?


……
なんでか…
はっきり目指すって決めた時期とかは覚えてないけど
小・中と本ばっか読んでたからなぁ
そのきっかけはやっぱ
母さんが死んだことかな…
泣かないって決めたのに少しのきっかけですぐめそめそしちゃっててさ
ほらボールプールあるぞ
ナツオ好きだろ？
遊んできていいぞ？
ママー！
ほら黄色だけいっぱい集めたよ！
見てママー！


ぎゅっ…
だんだん出掛けたり外で遊ぶことも少なくなって
母さんの部屋に閉じ籠もることが多くなった
そんな中で
本好きだった母さんの本棚には色んな小説があった
子供には難しいやつが多かったけど
ファンタジーや童話集や……読めそうなものから手を出していったんだ
そしたら


あんなに母さんが死んだことしか考えられなかったのに
本を読んでる間は驚くほど忘れられた
もういないことも寂しいことも
読んでる間だけは完全に本の中の世界に行けたんだ
そっからはもう本の虜
そのうち自分もこんな世界が作れたらなぁと思ってきてさ
俺が小さい時本に救われたみたいに
「へぇ！」って思ったりグッときたりが楽しくて
俺の半分以上は本でできてるってくらいどっぷりだった
この楽しさを
あげられたらなぁと思ったんだよな…


スゥッ
くるっ
起きろー!!
なっ…!
ななななんだよ!!
何事だよ!?


さ
早く出掛ける支度して
は!?
何言ってんの!? 俺 遅く寝たし 今日も小説書かねーと…
そんなん知らないし
昨日の夜 あたしのいれたコーヒー飲んだでしょ?
それが?
お礼に今日一日ちょっと付き合って
コーヒー一杯で一日拘束って高くね!?
何すんだよ!!
今朝テレビで美味しそうなかき氷紹介されてたの
それ食べに
はああ!? 何だよそれ!?
いいから!!


ちょ…
待てって
待てって
話違うじゃん フツー
「ちょっと付き合って」
っていう時は 近場の
カフェとかじゃん?
あたしのこの服で
気づかないなんて
あんたの洞察力も
大したことないよね
誰もスイーツ
食べに山連れて
こられるなんて
思わねーだろ!!
あー もー…
こうしてる間にも
何枚 原稿書ける
ことか…
その時間をかけた
原稿がゴミ箱いっぱいに
なってたようですが?
図星なら
黙って歩く!
〜〜〜〜!


ザッ
ザッ
ザッ
あ
多分あそこだ
は〜やっと着いたー!!!
氷いちごでいいよね?
お待たせしましたー
なんか…結構フツーのかき氷じゃん
わざわざこんな山の中まで食べに来る程でも…
ぱくっ


うんま〜っ!!!
リアクション芸人か
がぶ
がぶっ
なにコレスゲェ!!
消えるみたいに口ん中で溶けてく!
食べに来てよかったでしょ?
確かに!
この美味さはちょっと街中では味わえねーかも!
山登りで超ノドかわいてるし…
さ
目的も果たしたし帰るか
なんの
まだまだ
ズン
ズン
は!?
遅くなったら親父たち心配する
おおい!
どこまで登んだよ!
明るいうちに山下りねーと帰り危な…


これを見せたかったんだ
テレビではこの景色も紹介されてたの
生で見たらすごいだろうなって思って
小説の要って…どんな方向性でも大事なのは「心を動かす」ことじゃん
だからあんたも小説が好きで仕方ないんでしょ?



それを生み出そうとするなら
自分がちゃんと感動しないとさ
机に向かってばっかじゃ穴から抜けらんないでしょ？
お前
いつもルイちゃんに救われてんな
ホント
その通りだな…



第83話 気づいてしまった想い


ドメカノ4コマ劇場
勝負
赤森商店街まつり
コンテストではダメだったけど
あんたとは白黒つけなきゃ気が収まんないわ！
こうなりゃアタシたちだけで勝負よ!!
より美しいと思う方に投票してちょうだい!!
ふっ…やっとアンタに現実を見せてやれるわね
こっちだってアンタに引導を渡せるかと思うと最高な気分！
箱持って
投票箱持ってた子。
デート
りっくん お休みはどこで遊んでるの〜？
よく行くのは近所のバッティングセンターですかね
へー 今度連れてって〜
モ…モモ先輩とバッティングセンターデート…
やばい楽しみすぎる…！
モモ先輩構え方とかわかります？
教えましょうか？
うんお願い〜
自己流だからちゃんとしたフォーム習いたくて〜
カーン！
…いや
それだけ打てりゃ十分ス…


進路希望調査
3年＿組＿番　氏名
学校名
学部名
学科
第一希望
第二希望
第三希望
この紙が渡されると
俺たちもいよいよ受験生なんだって思い知らされるよな
なんかプレッシャ〜
あと2年くらいのんびり高校生してたいな〜
じゃあ留年しちゃいましょう!!
それはヤダ〜
なっちゃんは小説家になるから受験とか関係ないでしょ?
いや
親父に「大学は出ろ」って言われてるしちょっと勉強してみたい分野もあるから行くよ
へー
じゃあ文系が強い大学とか?


そうだねー でも はっきり『どこ』ってのはまだ…
葦原さんも 小説家志望だよね どっか目星つけてる 大学とかある？
うん 学校は色々 調べてるけど
小説家の 方は
ちょっと 諦めようかなって
え…っ
なんで〜!? あんなに沢山 書いてたのに！
今年の2月に 藤井くんが 文藝賞獲った じゃない？
その小説読んで 悔しいどころか すごい感動してる 自分に気づいたの
芝崎くんと 勝負した時の 二人の作品もそう
自分より面白い ものを書いてくれる 人がいるなら
それをお手伝い する仕事が したいなって
お手伝い？
編集者 ってこと？
うん
ステキ です！



あ 受賞がきっかけとは言ったけど責任とか感じないでね？
むしろ気づかせてもらって感謝してるの
小説は趣味で続けていくと思うし
いいな〜
夢に向かって歩き出すってかっこいー❤
モモはなんか就きたい職業とかあんの？
んー強いて言えば
お嫁さん？
ぴとっ♥
それ職業か？
柏原さん勉強できるからいい大学行けるんじゃない？
え…！先輩成績いいんですか…!?
何その反応〜
パルスぅ〜
じゃあお医者さんとか？
モ モモ先輩が女医…！
キャバクラにいそうとはよく言われる〜
結構勘もいいしのんびりしてっから研究者とか向いてんじゃね？


そういや
お前はもう
決めてんの？
ん？
受ける
大学
俺 学部のこととか
全然考えてなかったわ
なるべく家から
通えるとこが
いいけど
あんまレベル
高いとな…
あたし多分
大学行かない
え!!?
なんで!?
行かっ……
えっ!? ちょ…
だって別に
大学で勉強
したいことか
ないし
世の中 大学
出なきゃ就けない
仕事ばっかじゃ
ないでしょ？
うろたえ
過ぎでしょ
大学受験 案内
じゃあ高校出たら
すぐ働くのか？
それも含め
考えてみるつもり


何しょげた顔してんのよ
そんなショック?
もしかして一緒に大学生活過ごせると思ってたのに
それが叶わなそうで残念とか?
は…
はぁ!?
アホか 全然ちげーし-
……
全然ちげーし!!
なぜ2回言う
キ――ン
コ――ン…


どしたの なっちゃん…
ため息つくと 幸せが 逃げるよ…
うわっ!!!
ビクッ
でもまぁ… 時にはため息 つかずには いれない日も あるよね～
なんだよ 急に現れての 露骨な「話聞いて」 アピールは…
数学 小テスト 答案用紙
…何この 衝撃答案
今朝の 小テスト
この1つついてる ○も絶対 当てずっぽだろ
授業の終わりに 先生から
英語が話せるのは 武器になるが あんまり成績悪いと 希望の仕事に就けんぞ
って 言われて…
来週もう 中間テスト じゃん!?
なっちゃん 俺に勉強 教えてよ!
助けると 思って!!



土曜――
おじゃまします!!
え…まだ7時なんだけど…
早くね?
教わりたい教科いっぱいあるから
えっと何だっけ数学と現国と…?
化学と古典と物理と政経と世界史
英語以外全部じゃねーか!!
俺の部屋テーブルないからリビングでやろう
お
ナツオのお友達かい?いらっしゃい
おじゃましまーす



ルイちゃん!!
おはよう!
おはよ…
なんでアルがいるの?
中間ヤバいから勉強教えてって泣きつかれてさ
え…あたしたちが一緒に住んでるの知ってるんだっけ?
うん
義理の兄妹だってなっちゃんから聞いた!
詳しくは6巻の126Pを見てね!
あ
うん…
よかったらルイちゃんも一緒にテスト勉強しない?
みんなでやったら楽しいよ!
んー
そうだなぁ…
あたしも午後から始めようと思ってたけど…早い方がいっか


もしかして
うちに来たのって
ルイ目的か…？
それもある!!
へ
らっ
……
まずこれに
2HClを加えると
$PbCl_2+H_2$になる
ワケでしょ？
そこに硫化ナトリウム
Na_2Sを加えるん
だから――……


おい アル
ちゃんと
聞いてんの?
さっきから
ルイの顔ばっか
見てんじゃん
そうなの?
ちゃ…ちゃんと
聞いてるよー!
じゃあ
これ
解いてみて
おい そんな凝視
しても答えは
浮き出ねーぞ
もー ちゃんと
聞いててよ
ご
ごめん…
じゃあ ここ
もう一回頭から
やるから
大体ちょっと
近すぎんじゃ
ねーの?
距離が
もっと離れても
説明は聞けるだろ



何よ さっきから横槍入れてきて
あんたが化学苦手っていうからあたしが教えてんじゃん
文句言うならあんたが教えなよ
～～っ
なっちゃんもしかして…
仲間外れにされたと思って寂しかった？
ごめんね一人にして
3人て難しいヨネ
そーゆーんじゃねーよ!!
俺はアルが勉強に集中した方がいいと思って――…
まぁそうカリカリしないで！
もしかしてお腹空いてるんじゃない？何か食べたらきっと落ち着くよ！
ごぎゅおおお
何今の音…
いや実は俺も
ヘコヘコでして…


仕方ないなぁ… じゃ お昼も近いし 簡単になんか作るよ
やったぁ!
ルイちゃんの手料理なんて感激だよ〜!
はい どーぞ
Fan
Tas
Tic!!!
おいしいよ ルイちゃん!! 超おいしい!!
こんなのすぐ作れるなんてすごいね!
最高!! 天才!!!
ふふっ ゆっくり食べなよ
そんなに喜んでもらえると作り甲斐あるね


まぁ
もっと美味いやつあるけどな
ルイの料理は肉系の味付けが上手いんだ
生姜焼きとかハンバーグとか酢豚とか
これじゃルイの本領はわかんねーよ
ム
へぇ〜そうなんだ！食べてみたいなぁ
てことはなっちゃんこれはあんま好きじゃないってことだよね
ぱく
ぱく
俺食べてあげるよ
ぱく
ぱく
なっ!!!
好きじゃないとは一言も言ってねーだろうが!!!
返せ！金パツ巨根野郎!!
もう食べちゃったよー♪


なっちゃんサンキューな！
今日一日でスゲー頭良くなった気がする！
しかもルイちゃんと勉強できて手料理まで食べれるなんて…
幸せ過ぎて明日死んでもいいくらい！
大丈夫か？その発言スゲー頭悪そうだけど…
大丈夫!!
そしたら今日の勉強全部ムダだろ
……
…なぁ
アルはさ
あいつの
どこが好きなんだ？


…え？
どこって…
色々だよ
そりゃ最初は一目惚れだったけど
優しい所とか…
知的な所とか
今日の料理だってそう
ルイちゃんのそういう所に触れる度に
知っていく度に
どんどん好きになっていくよ
……
ふーん…
そういえば
今日ちょっと思ったんだけどさ


もしかして
なっちゃん
俺のライバルになるの？
え…？
なんか
そんな感じがしたから



な 何言ってんだよ んなワケあるか！
俺には好きな人だって…
いるし…
そっか よかった！
ニコ
じゃ 俺の勘違いだね
ニ
それ聞いて安心したよ！
今日は ありがとうね！
じゃあね－！
お部屋探すなら イエーコム
カチャ…
パン


パン
?
何してんの?
何って夕飯の支度じゃん
誰かさんのリクエストがあったから
ハンバーグこねてんの
暇ならちょっと手伝ってよ
え?
あぁ…
……
なんか
そんな感じがしたから
違う
多分
きっと違う…


第84話 想い人
第一文芸局
いいじゃない 今回!
いやいや! 今回はホントに よかったと 思うよ!
……
「でも」…?
そりゃ受賞作を 超えることは 容易な ことじゃないけど
それ以降じゃ 一番じゃないかな
色々 書いて みたけど
やっぱり 藤井君は 青春小説が 合ってる みたいだね


特に 要所要所で入ってくる主人公の心の揺れ？
比喩の使い方も上手くて 思わず入り込んで苦しくなっちゃったよ
いやー 分かるなこの感じ！
俺も中学ん時親友の彼女 好きになっちゃってさー
修羅場の末絶交？みたいなー結果フラレたっし
蔦谷さんにも そんなドラマが…
こういう表現がするっと出るってことは
藤井君もしかして
身近に想い人でもいるのかな？
ただいまー


おかえり
どうだった？
今回の原稿
うん…かなり
良くなったって
手直しして
読み切りとして
載せようかって
話になった
ホント!?
すごい
じゃん！
やったね！
やっぱりあの
山登りがスランプに
効いた感じ？
え？
あ…
ああ…


ごはんは?
遅くなったから外で軽く食べてきたわ
あ
そう…
打ち合わせの熱冷めないうちに手直し頑張ってくる
バタンッ
なっちゃん
俺のライバルになるの?
身近に想い人でもいるのかな?
違うって!!
相手に限らず優しくされたら嬉しいじゃん!
ばふ
ばふっ
仲良い奴が他の友達と楽しそうにしてたら なんかモヤるじゃん
そういうことだよ!!
……
……いや



もしかして俺
あいつのこと……
ギッ…
陽菜を好きになった時とは違う感じだけど
陽菜が消えてからルイはいつも傍にいて支えてくれた
その上…
もうヒナ姉に遠慮しないから…
いつの間にかかけがえのない存在になってしまってる……
いやいや だからって気移りするとかどうなんだよ 俺!!
クズすぎやしないか!?
陽菜とは将来を誓い合ってたんだぞ!?
もう別れたとはいえ…


例えば　例えばだぞ？
もし　俺がルイと本格的に恋仲になってしまったら…
だめだるポイント
①家族である
やっぱり僕らの再婚はまちがいだったね…
だめだるポイント
②友人の好きな相手である
なっちゃんの裏切り者ー！
だめだるポイント
③陽菜の実の妹である
あっちがダメならこっちって？
うおお!!全方向的にダメじゃん!!
……っ
もう踏み込んだ時点で人として　どうかってヤツじゃん　コレ!!
どうするのが一番平和かなんて
分かってるだろ
これ以上　エスカレートしていかないよう


この気持ちを
早く静めなければ…！
コン
コン
ちょっといつまで寝てんの？
もうすぐ8時なんだけど
遅刻するから早くしなよ！
あ〜〜〜
昨日の夜遅くまで原稿直してて…


支度に時間かかりそうだからぁ
お前だけ先行っててー
もー
じゃ あんたも遅刻しないようにね
あ――
よしっ…！回避成功！
アルが言うように
知れば知る程一緒にいればいる程好きになってしまう
ならば なるべく一緒にいないようにして接点を減らしていけば…
自然に気持ちは
消えていくはず!!
――で？


遅刻の理由は？
ね 寝坊です…
ずっ
しっ
ほぉー じゃあ皆より たっぷり睡眠がとれてるワケだ
さぞ頭も冴えてるんでしょうね～
148ページ 頭から音読
はい…
明日から早く来よ…
そ そうだ！
今日 アルとカラオケ行く約束してたんだ
悪りぃ 先帰ってて
今 原稿ノッてきたトコだから 夕飯 後で食うわ
え そんな約束してな…
いいから!!
今週 俺 週番だから 先行くなー！
今日は帰り編集部に…


最近ナツオ君随分早く出てくのねぇ
今週は週番だからとは言ってたけど…
前はこれ程熱心にやってたかなぁ…？
ナツオ！



な
何…?
ちょっと
いい?
っ 次も移動教室で
急いでんだけど…
なんか最近
あたしのこと
避けてない?
じっ
まず
お弁当
今日
忘れてった
でしょ
あ…
それから
言いたいこと
あるなら
言ってよ
ドキ
別に…
避けてねーよ
前も こんなこと
あったよね…
また おフロ覗いた?
覗いて
ねぇ!!
そんなの
気のせいだろ
じゃな
待ってよ
話終わって
ない!
あたし
何かした!?
したなら
はっきり
言って!
だからっ…
なんでも
ねーって!


あ…
ゴガッ
…そう
分かった
もういい
ッ
そんなにあたしのこと嫌なら
もういい！


ルイちゃん遅いな…
ナツオ君何か聞いてる?
連絡もないし
21時…
今日俺…ちょっとルイとケンカしちゃって
ひょっとしたらそのせいかも…
部活にも来なかったし
え…
ケンカ?
俺捜してくる!



はぁ
はぁ
どこ行ったんだよ
マジで……
携帯も
出ねーし
家出する程
怒ったって
ことなのか？
まさかとは
思うけど
0時
回るようなら
ケーサツに…
いた…！
ガサ
ガサッ


何してんだよ
こんなトコで…
今 何時だか
分かってんのか?
……
ヘアピン
なくしたの
あんたから
もらった
放課後 この辺で
ぼーっとしてて
気付いたら
1コなくて…
なんだ
そんな
ことか…
いいよ
あのくらい
また買って
やるって
だから もう
帰ろ…
ヤダ!
は!?
あれじゃ
なきゃ
ヤなの
あの時の
ヤツじゃなきゃ
意味ない
なんで
だよ…?
……
嬉しかったん
だもん…


ナツオが
初めて『かわいい』って言ってくれたから…
ギッ
ゅ
…頼むから
ラッ


これ以上
俺を揺さぶるなよ…！
きゅ…っ


...to be continued.


連続おまけマンガ
SWEET HOME MAGIC
☆前回のあらすじ☆
謎の薬によって子供に戻ってしまったルイとヒナ。途方にくれたナツオは桐谷に助けを求めるが…？
「全部あなたのせいじゃない」
夢の果て
「そう言って安江はうつむいた」
「その時彼女がどんな表情をしていたのか」
「僚介は見る勇気が出ないままその部屋を去った」
仕方ないでしょう絵本なんてうちにないんですから
作家なら即興でお話作るとかして下さいよ
子供相手に何読んでんスか…
大体この子が橘先生だなんて
本当なんですか…？
じっ…


まぁ証明しろって言われても困っちゃいますけど…
ガサガサ
チョコとするめ
どちらがお好きですか？
するめ!!
うーんこのチョイスは酒好きの証
確かに橘先生ですね
それで納得してくれたなら助かりますけど…
しかし子供化したというのが本当だとしても
僕は解決する手段を持ちません
は…萩原さんすか…
彼は今大学で薬学の研究をしています
何か解るかもしれません
萩原くんに話を聞いた方がいいでしょうね
じゃあちょっと話聞いて来ます
その間二人のことお願いしますね
連れて行かないんですか？


子供の姿といえど陽菜をあの人に会わせるのはちょっと…
さすがに取りゃしないと思いますがね
とにかくすぐ戻りますんで…
キ
ゅっ
ルルイ…ちょっと俺行かなきゃいけないんだ
いい子だからお留守番しててくれ？
な？
やだぁ〜
行っちゃや〜!!
……!
これは寝てる間に行くしかないですね…
わぁあ
えーいもうわかったよ遊ぶよ!!
きゃーーっ
疲れてへとへとになるまでな!!


アーッ
アーッ
アーッ
よし
寝た…よな?
じゃあ
よろしく
起きるまでに帰ってきて下さいね
が
頑張ります
!
お
起きちゃったか
俺ちょっと用事あって
ここでおりこうにしてて?
頼むよ
……
わかった
いってらっしゃい
ひ
陽菜!!
大学
陽菜ちゃんと瑠衣さんが子供に!?
とりあえず会わせてもらえる?
ダメですね
つづく
まだ!!?

※収録されている表現は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、
コミックス発売当時のまま掲載しています。

ドメスティックな彼女（9）

2016年5月1日発行（01）

著　者　流石景

発行者　清水保雅

発行所　株式会社　講談社
〒112-8001
東京都文京区音羽2-12-21





これを見せたかったんだ
テレビではこの景色も紹介されてたの
生で見たらすごいだろうなって思って
小説の要って…どんな方向性でも大事なのは「心を動かす」ことじゃん
だからあんたも小説が好きで仕方ないんでしょ？